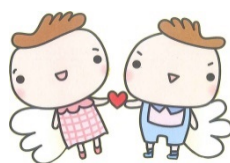


令和元年度
事業報告及び附属明細書



社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

目次

令和元年度事業の総括	1
I. 顔の見えるつながりを深める	2～4
1. 福祉のこころを育みます	
(1) 広報・情報発信	2
(2) 福祉学習・啓発	2
2. 地域や人のつながりを深めます	
(1) 子育て支援	4
II. くらしを守る活動を広げる	5～34
1. 子どもから高齢者まで一人一人に寄り添います	
(1) 相談支援	5
(2) 権利擁護	6
(3) 介護保険事業	7
(4) 介護予防事業	16
(5) 障がい福祉サービス	17
(6) 放課後児童クラブ	21
(7) 生活応援事業（生活困窮者自立支援事業等）	22
(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業	25
(9) その他の生活支援	25
2. 身近な地域で支え合います	
(1) ご近助活動（自治会単位）の推進	28
(2) 福祉活動団体支援	29
(3) 当事者団体活動支援	30
(4) 地域福祉活動拠点の活用	30
(5) 善意銀行	31
(6) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金	31
(7) ファミリー・サポート・センター	32
(8) 災害支援体制の構築	33
(9) 災害ボランティアセンターの設置運営	33
(10) 福祉避難所の運営体制整備	34
III. 助け合い、支え合う人を育む	35～38
1. 地域の担い手を育みます	
(1) ボランティアセンター	35
2. 福祉人財を育みます	
(1) 福祉介護人材の育成	38

IV. みんながつながるまちをつくる・・・・・・・・・・・・・・・・39~41

1. つながる仕組みを強化します

- (1) 地域ニーズ・社会資源の把握と分析 39
- (2) 地域支え合いセンター・生活支援サービス基盤整備事業 39
- (3) 福祉サービス事業者支援 40
- (4) 社会福祉法人のネットワークの構築・地域貢献推進 41

V. 推進体制の充実・強化・・・・・・・・・・・・・・・・42~45

- (1) 評議員会・理事会の運営 42
- (2) 情報公開と監査機能の充実 43
- (3) 会員・会費制度の普及促進 43
- (4) 財政の健全化 43
- (5) 各種積立金の適正化 44
- (6) 人材育成と活用 44

その他の活動・・・・・・・・・・・・・・・・46~47

※社会福祉法に規定する事業報告及び事業報告を補足する重要事項である附属明細書を「事業報告及び附属明細書」として一体的に作成しています。

令和元年度（2019年度）事業の総括

2019年度より、米原市では『第2次まいばら福祉のまちづくり計画』が新たに動き出し、地域共生社会の実現に向け、計画に示された各主体の役割と各主体間の連携・協働を具体的に実践することとなりました。一方、国においても、包括的な支援体制を全国的に整備するために、今後の社会保障において強化すべき機能や、多様な社会参加と多様な主体による協働を推進していく上で必要となる方策について検討されました。

本会では、地域共生社会の実現に向け、国において進められた検討の内容を踏まえ、『第2次まいばら福祉のまちづくり計画』で示された本会の役割を果たすべく、各種の事業に取り組みました。

包括的支援体制構築事業や生活困窮者に対する自立相談支援等を通じて、複合化した地域生活課題に対し、相談機関等が分野を超えて連絡調整を行い、解決に向け協働する体制づくりを進めました。

また、ご近助活動やボランティア活動の推進、各種の相談事業や福祉サービスを提供する中で、地域の状況や課題を把握するとともに、コミュニティソーシャルワーカーや地域支え合いセンター・生活支援サービス基盤整備事業による実践を通じて、「支援する側・支援される側」という関係を固定化せず、誰もが社会の一員として自分らしく活躍できるまちづくりを目指して、様々な立場の人々が地域福祉活動へ参加するための環境整備に取り組みました。生活支援に関する講座を開催し、地域の活動者の育成を行うほか、自治会に限らず、市域や日常生活圏域での交流や意見交換の実施、市内事業者・法人間の連携を図るための様々な協議の場を設けるなど、地域の支援体制がより強化され重層的なものとなるよう取り組みました。

介護保険事業や障がい福祉サービスの実施にあたっては、サービスを利用される方が持つ能力を活かし、住み慣れた地域で自らが望む暮らしが継続できるよう、多職種・専門職との連携のほか、各事業所が周辺地域との関係を築く中で、地域の様々な社会資源とつなぎながら、ご利用者お一人おひとりの状態に応じた専門的な支援を行いました。

これらの事業の実施にあたっては、法人内各部署の連携は欠かすことができないため、昨年度に引き続き、部門（部署）を横断する事業推進プロジェクトを運営し、各種の事業を通じ集約した地域の様々な課題を共有するとともに、課題に対応する取組を企画し実施しました。

併せて、本会が、社会的に求められる役割をしっかりと果たすために、介護保険事業等の経営の健全化を図るほか、人事考課制度の導入に向けた整備をはじめとした、職員の働きがいを支える環境づくりなど、組織と推進体制の強化に取り組みました。

I. 顔の見えるつながりを深める

1. 福祉のこころを育みます

(1) 広報・情報発信

目 標	小地域福祉活動やボランティア活動、市内の福祉事業者の取り組みなど、市内の様々な福祉活動についての情報を多様なメディアを通じて市民に届け、福祉理解や福祉活動への参加意識を高める。	
	事業名	内 容
事業計画	広報・情報発信活動	<ul style="list-style-type: none"> ○社協広報誌「てとて」の発行（年4回） ○ホームページやフェイスブックをはじめとしたSNSの充実、多様なメディアの積極的な活用 ○社会福祉大会や福祉懇談会、各種講座での情報発信
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○社協広報「てとて」の発行（年4回） 6月1日号、9月1日号、11月1日号、2月1日号 ○SNSによる情報発信（43件） 	

(2) 福祉学習・啓発

目 標	人権の尊重や支え合い活動の必要性を啓発し、地域共生社会の実現に向けた機運づくりや取り組みを推進する。	
	事業名	内 容
事業計画	社会福祉大会	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉功労者表彰の実施 ○市民や団体、事業所などによる地域福祉活動の発表、啓発 ○各関係機関、施設等による講演会の企画、実施 ○共同募金の啓発
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○第14回社会福祉大会の開催 開催日：11月24日（日） 場 所：伊吹薬草の里文化センター他、近隣3施設 参加者数：613人 	
	事業名	内 容
事業計画	福祉学習	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉学習連絡会議の開催（福祉学習プログラムの提案） ○各学校での福祉学習会の開催 ○福祉体験学習の受け入れ ○出前講座の開催（地域や企業への開催の働きかけと実施）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉学習連絡会議の開催（4回） 参加者数：13人 ○福祉学習会の開催（15校／延べ24回） ○福祉体験の受入調整等（延べ93回） ○出前講座の開催（50回） 参加者数：1,613人 	

事業名		内 容
事業計画	子育て講演会	○子育てに喜びや楽しみを持ち、安心して子育てができるよう、親子関係をはじめ、しつけに関すること、子どもとの関わり方の自己啓発のきっかけとなる講演会を開催する（※保育幼稚園課、学校教育課、子育て支援センター等との共催）
事業実績		○第 14 回社会福祉大会（第5分科会）にて開催 テ ー マ：楽しく子育て ～子どもを伸ばす「親力」～ 講 師：中島みちる 氏 参加者数：40人
事業名		内 容
事業計画	平和祈念式典	○「非核・平和都市宣言」に基づくまちづくりについて啓発する（※米原市、米原市遺族会との合同事業）
事業実績		○米原市、米原市遺族会との共催により開催 開 催 日：8月3日（土） 場 所：米原市民交流プラザ（ルッチプラザ） 参加者数：300人

2. 地域や人のつながりを深めます

(1) 子育て支援

目 標	親や家族、地域や関係機関が連携しながら、子どもの成長を促す様々な体験や交流・つながりづくりの場を創設するとともに、主体的な活動へ発展するよう支援する。	
	事業名	内 容
事業計画	子育てサークル育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てサークル育成講座の開催 ○既存サークルの支援、情報交換会の開催 ○子育てサークルに関する情報の提供
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○「こもち～ず広場」の開催（6回） <ul style="list-style-type: none"> テーマ：子育て世代と地域とのつながり 参加者数：22人（10組） ※子育てサークル「おにぎり」が新たに結成され、7組の親子が加入 ○子育て支援センター合同事業「まいはらっこいきいきフェスティバル」に参加 ○サークル情報交換会の開催（11月12日） ○子育てサークル立ち上げ支援（1件） ※活動中のサークル（8サークル） 	
	事業名	内 容
事業計画	遊びの広場	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て中の親同士、子ども同士の交流および情報交換の場の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・よーいドン!!（山東地域） ・愛らんどキッズ（伊吹地域） ・おもちゃであそぼ（米原地域） ・親子ふれあい広場（近江地域） ○子育てサロンの開催 ○遊びの広場の周知とニーズの把握
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○よーいドン!!（山東地域） 参加者数：65人 ○愛らんどキッズ（伊吹地域） 参加者数：70人 ○おもちゃであそぼ（米原地域） 参加者数：128人 <ul style="list-style-type: none"> （内 おにぎりパーティー 参加者数：106人） ○親子ふれあい広場（近江地域） 参加者数：766人 	

II. くらしを守る活動を広げる

1. 子どもから高齢者まで一人一人に寄り添います

(1) 相談支援

目 標	<p>支援を必要とする人からの暮らしの困りごとに対応する。また、制度の間で暮らしづらさを抱える人への寄り添い型の相談支援活動をすすめるとともに、地域やボランティア、サービス事業者などの活動者への相談支援を行い、関係者の連携を進める。</p> <p>さらに、単独の相談機関では対応しづらい複合的なニーズに対して、多機関多分野の相談機関が連携し、相談支援できる体制の構築、および出口施策の充実をめざす。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	相談支援窓口	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティソーシャルワーカーの配置 ○各種専門窓口の設置と顧問弁護士との連携
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○暮らしの困りごとに関する個別相談件数：272 件 ○福祉活動者等からの相談件数：999 件 	
	事業名	内 容
事業 計画	包括的支援体制 構築事業 (市委託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ○相談支援包括化推進会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議、相談支援担当者連絡会議、包括化コアメンバー会議 ・ケース共有会議 ・複合的な課題を抱えるケースへの相談支援（※ケース共有会議および包括化ケース会議） ○研修会の開催
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○相談支援包括化推進会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議（3回） ・相談支援担当者連絡会議（6回） ・包括化コアメンバー会議（11回） ○複合的な課題を抱えるケースへの相談支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ケース共有会議（12回） ・包括化ケース会議（8回） 	
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○研修会の開催（2回） 参加者数：49人（1回目）、57人（2回目） ○事例検討会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 相談支援機関（3回）、コミュニティソーシャルワーカー（3回） 市内居宅介護支援事業所（9回） ○「つなぐシート」の活用 ※10月から運用 ○「みんながつながる手引き」の作成 ○地域カルテの整理・更新 ※社会資源の洗い出し 	

(2) 権利擁護

目 標	<p>認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方などへの支援を行い、地域で安心してその人らしく生活できるよう支援する。</p> <p>また、行政や関係機関、事業所などと連携して多様な権利擁護ニーズへの取り組みを進める。</p>																																																											
事業計画	事業名	内 容																																																										
	権利擁護センター (一部市委託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ○成年後見制度・虐待等の相談窓口 ・なんでも相談会の開催 ○成年後見申立に係る支援 ○権利擁護に関する普及・啓発 ・権利擁護や虐待に関する意識、実態調査の実施 ○後見人等への支援 ○関係機関とのネットワークの構築 ○意思表示のための「暮らし方ノート」の普及・啓発 ○地域福祉権利擁護事業（福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理、書類等の預かり）の実施 ○法人後見事業の実施 ○虐待・権利擁護に関する意識調査の実施 																																																										
事業実績	<p>○成年後見サポート・啓発等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護センター運営委員会の開催（6月10日） ・権利擁護支援向上委員会の開催（9月9日、2月20日） ・成年後見制度申立ての相談支援件数：8件 ・県権利擁護センター連絡会議への出席（8月5日） ・成年後見人のための情報交換会（長浜市社協と共催）の開催（2月27日） ・出前講座の開催（6月26日、10月4日） <p>○なんでも相談会の開催（9月23日） 相談者数：15組</p> <p>○高齢者・障がい者虐待に関するアンケートの実施（12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を踏まえてたワークショップの実施（3月4日） <p>〈地域福祉権利擁護事業〉 契約件数：89件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">実績</th> <th style="text-align: center;">認知症高齢者</th> <th style="text-align: center;">知的障がい者</th> <th style="text-align: center;">精神障がい者</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談支援回数</td> <td style="text-align: center;">2,061</td> <td style="text-align: center;">3,790</td> <td style="text-align: center;">2,011</td> <td style="text-align: center;">205</td> <td style="text-align: center;">8,067</td> </tr> <tr> <td>新規契約件数</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>終了件数</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>3月末契約数</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">42</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">89</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈法人後見事業〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">実績</th> <th style="text-align: center;">後見</th> <th style="text-align: center;">保佐</th> <th style="text-align: center;">補助</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規件数</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>終了件数</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>後見等受任件数（令和2年3月末現在）</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>相談支援回数</td> <td style="text-align: center;">454</td> <td style="text-align: center;">634</td> <td style="text-align: center;">166</td> <td style="text-align: center;">1,254</td> </tr> </tbody> </table> <p>○運営適正化委員会による運営監視（7月24日）</p>					実績	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	相談支援回数	2,061	3,790	2,011	205	8,067	新規契約件数	5	1	0	0	6	終了件数	7	4	5	1	17	3月末契約数	27	42	16	4	89	実績	後見	保佐	補助	合計	新規件数	1	0	0	1	終了件数	0	0	0	0	後見等受任件数（令和2年3月末現在）	5	5	1	11	相談支援回数	454	634	166	1,254
実績	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計																																																							
相談支援回数	2,061	3,790	2,011	205	8,067																																																							
新規契約件数	5	1	0	0	6																																																							
終了件数	7	4	5	1	17																																																							
3月末契約数	27	42	16	4	89																																																							
実績	後見	保佐	補助	合計																																																								
新規件数	1	0	0	1																																																								
終了件数	0	0	0	0																																																								
後見等受任件数（令和2年3月末現在）	5	5	1	11																																																								
相談支援回数	454	634	166	1,254																																																								

(3) 介護保険事業

<p>目 標</p>	<p>利用者が自らもつ能力を活かし、住み慣れた地域で利用者が望む暮らしを続けることができるよう、介護や医療、看護、リハビリテーション、さらに在宅生活を前提とした様々な主体が行う生活支援と連携しながら、ひとり一人の心身機能の状態や生活環境に応じた専門的なケアを提供する。</p> <p>また、利用者やその世帯が抱える生活課題に着目し、各事業所が身近な相談窓口として関連する機関と連携して課題の解決にあたるとともに、既存のサービス等では対応できないニーズに対し、サービス内容を見直し充実を図るほか、ニーズに応じた新たなサービスの開発に取り組む。</p>	
<p>事業計画</p>	<p>事業名</p> <p>通所介護事業</p>	<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○送迎、健康チェック、入浴及び食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供するとともに、生活相談や助言を行う。 ○日常生活動作の維持向上、認知症の進行予防を目的に、「自立支援」に視点を置いた各種のプログラムを提供する。 <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ職との連携による個別プログラム、歯科医（歯科衛生士）との連携による口腔ケアの実施など ○相談機能の強化に取り組むとともに、介護者家族への支援、介護予防の視点による場づくりを進めるなど、身近な地域の福祉拠点としての機能を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の運営、地域への出張相談の実施 ・家庭（自宅）訪問の実施、ニーズの把握と課題への具体的対応 ・家族介護者支援事業の実施（介護者のつどい、勉強会の開催など） ・事業所を活用した地域の居場所（活動の場）づくり ○地域の福祉人材を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護講座の開催、実習の受入れ、地域の活動者向けプログラムの提供など ○利用者が抱える多様なニーズに対応するサービス（制度外サービス）を実施する。 ○総合事業通所介護の実施 <ul style="list-style-type: none"> 要支援者等に生活機能向上のための機能訓練を行い、状態の維持・改善を図るとともに、個々の状態を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進する。

【西部デイサービスセンターきらめき】定員：30人

■稼働日数：309日 ■実利用者数：70人 ■延べ利用者数：6,665人
 ■一日平均利用者数：21.6人 ■平均介護度：2.5

- 運営推進会議の開催（8月5日、3月19日）
 ○理学療法士による機能訓練（毎週火・木曜）
 ○認知症ちょっと相談所の開設（毎月第3土曜）
 ○実習等の受入れ
 ・福祉の職場体験 米原中学校（7月5日） 3人
 ・社会福祉現場実習 彦根総合高校（9月17日） 1人
 ○地域交流事業
 ・レイカディア大学訪問事業による交流（8月23日）
 ※高齢者向け活動プログラムの実施 参加者数：12人
 ・はすいけカフェ（認知症カフェ）の開催（11月10日） 参加者数：1人
 ・きらめき交流まつりの開催（11月10日） 参加者数：150人
 ○出前講座の開催 梅ヶ原サロン（5月18日）
 ○きらめきステーション利用状況 延べ利用者数：3,544人

事業実績

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	522	569	552	608	579	566	596	558	530	499	535	551	6,665
前年度	511	555	462	463	500	498	587	562	507	452	450	475	6,010

【デイサービスセンターゆめホール】定員：20人

■稼働日数：257日 ■実利用者数：61人 ■延べ利用者数：3,985人
 ■一日平均利用者数：15.5人 ■平均介護度：2.2

- 運営推進会議の開催（7月3日、3月24日）
 ○家庭訪問の実施と生活状況の確認 訪問件数：51件
 ○生活支援（衣類の洗濯・預かり、訪問による服薬管理等）の実施 利用者数：6人
 ○実習等の受入れ
 ・教員免許取得に伴う介護体験 滋賀大学（7月29日～8月2日） 1人
 ・福祉の職場体験 河南中学校（6月13日・14日） 6人
 米原中学校（7月5日） 3人
 ・社会福祉士実習（9月20日） 2人
 ○出前講座の開催 枝折サロン（5月15日、11月20日）
 下丹生サロン（2月19日）

事業実績

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	343	358	279	339	308	323	344	329	328	341	324	369	3,985
前年度	279	308	304	323	331	286	334	304	242	272	290	320	3,593

【デイサービスセンター愛らんど】定員：30人

■稼働日数：308日 ■実利用者数：81人 ■延べ利用者数：5,382人
 ■一日平均利用者数：17.5人 ■平均介護度：2.2

- 運営推進会議の開催（7月9日、3月17日）
- 認知症ちょっと相談所の開設（毎月第2・4土曜）
- 実習等の受入れ
 - ・福祉ボランティア体験 春照小学校（6月13日） 8人
- デイサービス見学&介護相談会（認知症カフェ）の開催
 （9月5日、7日、8日、9日、10日、11日）
 参加者数：見学会（8人）、介護相談会（3人）
- 地域交流事業
 - ・愛らんど夏祭りの開催（8月6日～8日） 参加者数：58人
 - ・クリスマス会の開催（12月24日～25日） 参加者数：17人
 - ・味噌づくりの開催（2月11日） 参加者数：14人
 - ・福祉懇談会への参加 高番自治会福祉懇談会（12月21日）

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	418	450	421	439	429	455	517	484	459	412	455	443	5,382
前年度	401	426	409	386	363	363	431	392	374	319	292	424	4,580

【デイサービスセンター寄ろ家うかの】定員：10人

■稼働日数：309日 ■実利用者数：17人 ■延べ利用者数：2,546人
 ■一日平均利用者数：8.24人 ■平均介護度：2.6

- 運営推進会議の開催（8月20日、3月24日）
- 認知症ちょっと相談所の開設（毎月第3土曜）
- 家庭訪問の実施と生活状況の確認 訪問件数：11件
- 実習等の受入れ
 - ・教員免許取得に伴う介護体験 仏教大学（5月20日～24日）
 - ・福祉ボランティア体験 米原中学校（7月5日） 2人
 - ・福祉の職場体験 双葉中学校（7月9日～12日） 1人
 - ・社会福祉士実習（9月16日） 2人
- 地域交流事業
 - ・認知症カフェの開催（8月24日）
 - ・ほおずき喫茶の開催（毎月第2火曜）
 - ・チャイルドハウスおうみとの交流会「いちご狩り」の開催（5月14日）
 - ・宇賀野自治会清掃活動への参加（7月7日、12月1日）
 - ・宇賀野福祉会への参加（4月20日）
 - ・寄ろ家うかの葉刈りの実施（6月29日、7月23日）
 - ・宇賀野合同サロン「芋煮会」の開催（10月17日）

事業実績

事業実績

- ・宇賀野自治会自主防災訓練への参加（10月20日）

※車椅子講習会 参加者数：35人

- ・畑ボランティアとの共同作業（10回）
- ・園芸ボランティアとの共同作業（2回）

○施設の利用状況

- ・宇賀野自治会みんなのカフェ（毎月第3火曜）
- ・遊びの広場（毎月第一火曜日）

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	211	203	208	218	221	201	216	221	216	205	207	219	2,546
前年度	180	181	189	181	180	166	192	173	172	172	184	207	2,177

【デイサービスセンター行こ家のとせ】定員：10人

■稼働日数：309日 ■実利用者数：31人 ■延べ利用者数：2,575人

■一日平均利用者数：8.35人 ■平均介護度：1.5

○運営推進会議の開催（8月9日、3月23日）

○個別リハビリの実施（17回）

○認知症巡回相談の実施（5回）

○認知症ちょっと相談所の開設（毎月第2土曜）

○実習等の受入れ

- ・福祉体験 河南中学校（6月13日～14日） 2人
- 米原中学校（7月5日） 2人
- 息長小学校（3月12日～13日）

- ・福祉の職場体験 双葉中学校（7月8日～12日） 2人

○地域交流事業

- ・のとせ秋祭りの開催（10月5日） 参加者数：50人
- ・絵手紙教室の開催（月1回）
- ・能登瀬サロンへの参加（8月22日） ※ストレッチ体操 参加者数：20人
- ・能登瀬お茶の間への参加（3月2日） ※元気いきいき体操 参加者数：15人

○施設利用状況 延べ利用者数：46人

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	207	212	207	231	223	223	233	220	215	210	189	205	2,575
前年度	182	217	210	203	208	185	211	206	192	197	193	223	2,427

事業実績

【あったかほーむかせの】定員：10人

事業実績

- 稼働日数：255日 ■実利用者数：27人 ■延べ利用者数：2,325人
- 一日平均利用者数：9.1人 ■平均介護度：1.5
- 運営推進会議の開催（7月19日、3月19日）
- 個別リハビリの実施（24回）
- 家庭訪問の実施と生活状況の確認
- 認知症巡回相談の実施（6回）
- 夕食持ち帰りのための調理活動の実施（第2・4金曜）
利用者数：4人 延べ食数：59食
- 地域交流事業
 - ・長岡保育園との交流会の開催（7月5日）
 - ・かせの夏祭りの開催（8月23日） 参加者数：30人
 - ・ボランティア交流会の開催（12月26日） 参加者数：26人
 - ・かせのおしゃべり広場の開催（月1回） 参加者数：21人
- 移動販売の実施（週2回 ※月・木）
※加勢野自治会 住民5～7人が利用
- 出前講座の開催（2月28日） 天満自治会

実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	188	208	184	215	197	199	212	186	191	174	182	189	2,325
前年度	124	149	144	153	156	143	187	162	154	160	161	175	1,868

【東部デイサービスセンターはびろ】定員：10人

事業実績

- 稼働日数：309日 ■実利用者数：38人 ■延べ利用者数：2,639人
- 一日平均利用者数：8.5人 ■平均介護度：1.6
- 運営推進会議の開催（8月8日、3月23日）
- 個別リハビリの実施（24回）
- 認知症ちょっと相談所の開設（毎月第2・第4土曜）
- 家族介護者のつどいの開催（5月25日、10月19日） 参加者数：4人
- 世代間交流事業「かしはら、いっぱい」の開催（7月23日、12月16日）
参加者数：延べ25人（9組）
- 実習等の受入れ
 - ・福祉体験 米原中学校（7月5日） 2人
柏原中学校（7月9日、12日、13日） 3人
 - ・教員免許取得に伴う介護体験 びわこ成蹊スポーツ大学（11月4日～8日） 1人
京都教育大学（11月18日～22日） 1人
- 地域交流事業
 - ・認知症カフェ（ほっこりカフェ）の開催（2回）
 - ・はびろ茶屋の開催（6月14日、9月12日、11月20日）
参加者数：延べ68人

	<ul style="list-style-type: none"> ・柏原保育園との七夕交流会の開催（6月25日） 参加者数：13人 ・柏原小学校との交流会の開催（7月11日） 参加者数：26人 ・男の料理教室交流会（12月18日） 参加者数：9人 ・ボランティア交流会の開催（1月20日） 参加者数：7人 <p>○出前講座の開催 柏原サロン（6月26日）、柏原健康まつり（10月23日） 須川ふれあいサロン（10月25日）</p> <p>○柏原中学校との合同避難訓練の実施 参加者数：7人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練打合せ会議（2月7日） ・訓練に係る講習会の開催（2月14日） 													
実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
延べ利用者数	227	222	213	246	216	211	240	218	215	206	201	224	2,639	
前年度	175	156	172	171	183	173	215	198	194	187	211	223	2,258	
【北部デイサービスセンターきたで〜】定員：10人														
事業実績	<p>■稼働日数：259日 ■実利用者数：20人 ■延べ利用者数：1,774人</p> <p>■一日平均利用者数：6.8人 ■平均介護度：1.6</p> <p>○運営推進会議の開催（7月22日、3月21日）</p> <p>○個別リハビリの実施（10回）</p> <p>○家庭訪問の実施と生活状況の確認 ※対象者：3人</p> <p>○認知症ちょっと相談所の開設（毎月第3土曜）</p> <p>○平和堂ホームサポートサービスを活用した買い物支援の実施（毎週月・水・金曜） 利用者数：5人 利用回数：延べ87回</p> <p>○実習等の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉体験 伊吹山中学校（6月11日、12日） 2人 ・社会福祉士実習（9月9日） 2人 <p>○地域交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉懇談会への参加 下板並福祉懇談会（5月18日） ・サロンへの参加 吉槻サロン（7月24日） ・音楽療法の実施（月1回） ・お地蔵さん前掛け配布（8月9日、10日） ・認知症カフェの開催（8月24日、12月14日） ・敬老のつどいの開催（9月21日） 参加者数：49人 ・伊吹小学校との交流会の開催（11月5日） ・下板並サロン会との交流会の開催（11月13日） ・クリスマス会の開催（12月25日） 参加者数：29人 ・伊吹小学校への雑巾の贈呈（3月13日） <p>○福祉車両の貸出（6回） ※下板並サロン会</p>													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	158	161	150	174	168	164	177	144	127	106	112	133	1,774
	前年度	120	114	105	103	119	120	138	144	136	102	94	119	1,414

事業名		内 容
事業計画	訪問介護事業	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者宅を訪問し、身体介護ならびに生活援助を行う。 ○重度要介護者の在宅生活の支援と家族介護者への支援の強化を目指し、医療やリハビリ等との連携を高める。 ○地域の福祉人材を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護講座の開催、実習の受入れ、地域の活動者向けプログラムの提供など ○利用者が抱える多様なニーズに対応するサービス（制度外サービス）を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあいよりそいサービス」の実施
		<ul style="list-style-type: none"> ○総合事業訪問介護の実施 <ul style="list-style-type: none"> 専門的サービスが必要な要支援者等に、身体介護や生活援助を行うとともに、個々の状態を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していく

【ヘルパーステーション山東伊吹／ヘルパーステーション米原近江】

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○新規利用件数 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパーステーション山東伊吹：20件 ・ヘルパーステーション米原近江：22件 ○実習等の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉現場実習 彦根総合高校 1人、シルバー人材センター 1人 ○ほっとちょこ訪問の実施：2件 ○利用者・居宅介護支援事業所向け満足度調査の実施（1月） ○地域交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の開催 吉槻サロン（7月24日）、上多良サロン（6月19日） ○男性クッキングの開催 寺倉自治会（6月13日）、岩脇自治会（7月20日） 長沢自治会（9月10日）、飯自治会（10月23日） 能登瀬自治会（11月7日）、母の郷自治会（11月15日） 宇賀野自治会（11月22日） ○全体研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「口腔ケアによるQOLの向上を目指して」（8月21日） 参加者数：43人 													
	延べ派遣 時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
山東 伊吹	488.5	439	404.25	415.25	459.25	470.75	510.25	500.5	572.75	468	443	486	5657.5	
米原 近江	516	485.75	451.75	459	441	465.15	473.4	437.25	475.55	505.25	514.5	477.55	5702.15	
合計	1004.5	924.75	856	874.25	900.25	935.9	983.65	937.75	1048.3	973.25	957.5	963.55	11359.65	
前年度	1116.5	1,119	1052.5	973.3	946.8	1,083	1273.7	1,038	1,068	1,010	886	972.5	12539.3	

事業名		内 容													
事業計画	小規模多機能型 居宅介護事業	<p>○「通い」を中心として、利用者の容態や希望に応じ、随時「訪問介護」や「泊まり」を柔軟に組み合わせたサービスを提供する。</p> <p>○利用者が暮らす地域との連携を図りながら、住み慣れた地域や自宅での生活を継続できるよう、地域の福祉拠点としての機能を発揮し、様々な場面で自立に向けた支援と介護者家族への支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフサポートプランの作成 ・相談機能の拡充（出張相談の実施など） ・災害時における地域との協力体制の整備 <p>○地域の福祉人材を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護講座の開催、実習の受入れ、地域の活動者向けプログラムの提供など 													
	【いをぎの家】定員：24人														
事業実績		<p>■登録利用者数：月平均 19.25人 ■延べ利用回数：7,692回</p> <p>■一日平均利用者数：21.0人 ■平均介護度：2.1</p> <p>○運営推進会議の開催（6回） ※5月、7月、9月、11月、1月、3月</p> <p>○いをぎ家カフェの開催（8月3日） 参加者数：45人</p> <p>○実習等の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉体験 河南中学校（6月13日、14日） 3人 米原中学校（7月5日） 3人 双葉中学校（7月8日～12日） 2人 ・社会福祉士実習（9月13日、9月27日、11月26日） 延べ4人 <p>○地域交流事業</p> <p>※岩脇自治会他、周辺の自治会事業への参加・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会事業への協力（延べ15回） ・自主防災訓練への参加（3回） ・福祉運営会議への参加（2回） ・要支援者戸別訪問活動への協力（2回） ・見守りネットワーク会議への参加（4回） ・サロンへの参加（2回） 													
		実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	登録者数	17	17	18	18	19	20	19	20	20	20	21	22	231	209
延べ利用者	通い	266	297	268	310	265	275	295	279	278	279	253	260	3,325	3,091
	訪問	312	294	259	296	350	314	341	352	384	385	379	440	4,106	3,327
	宿泊	17	45	25	19	22	19	26	21	19	15	21	12	261	286

事業名		内 容
事業計画	居宅介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○要支援・要介護認定を受けた人からの相談を受け、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、他の介護サービス事業者との連絡、調整等を行う。 ○介護・福祉、医療やその他の生活支援サービス、家族、地域の支えあい活動やボランティア活動等を総合的にマネジメントする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネ通信等の発行による支え合いネットワークの必要性の啓発 ○相談支援者の連携を強化し、関係機関と地域のネットワーク化を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・絆バトンの普及啓発、災害時要援護者支援体制の構築 ○介護者 OB への訪問活動 <ul style="list-style-type: none"> 介護を終えられた方が社会的に孤立しないよう訪問活動を行う。 ○介護等に関する情報誌を発行する。

【ケアプランセンター米原市社会福祉協議会】

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○契約数：222 件（3月末現在） ○新規契約数：59 件 ○給付管理数：2,622 件 ※月平均 218 件 ○ケアマネ通信の発行 年3回 ○絆バトンの普及 新規4件 ○介護者 OB 訪問の実施 22 件 ○実習等の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士実習（9月11日） ・ケアマネ実務研修（2月13日、17日、26日） ○事例検討会の開催 内部（8回）、他法人との開催（1回） 													
	(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	給付管理	210	219	215	218	219	224	234	224	221	211	209	218	2,622
	前年度	174	175	176	176	174	187	183	182	181	172	170	177	2,127

(4) 介護予防事業

目 標	<p>高齢者が要介護状態となることの予防や要介護状態等の軽減・悪化の防止を目的に、生活機能の低下した高齢者に対し、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかける。運動機能や栄養状態といった身体機能の改善だけでなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、ひとり一人の生きがいや自己実現につながるプログラムを実施する。</p>														
事業名		内 容													
事業計画	通所型サービス A 介護予防・日常生活支援 総合事業		○機能訓練の他、社会参加・交流の機会を設けるなど、自立した日常生活の確保に向けたプログラムを実施する。												
事業実績	■稼働日数：207日（きらめき：52日、愛らんど：155日） ■登録者数：30人（きらめき：6人、愛らんど：24人） ■実利用者数：1,374人（きらめき：244人、愛らんど：1,130人） ○筋トレマシンを使ったトレーニングの他、筋力アップ体操、歩行訓練の実施 ○体力測定：3か月ごとに実施 ○レクリエーションや外出などによる、仲間づくりと交流の場の提供														
延べ利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
きらめき	17	16	23	29	19	23	20	16	15	21	20	25	244	72	
愛らんど	112	114	94	106	91	100	93	101	92	83	77	67	1,130	996	
事業名		内 容													
事業計画	買い物生活 リハビリ事業		○介護予防を目的とした体操等と買い物を組み合わせたプログラムを提供し、心身機能の維持や重症化予防を図るとともに、個々の生活支援につなげる。 ・市内店舗（フレンドマート山東店）にて、運動や認知機能に関する指導を行い、実際の買い物を通じて手段的日常生活動作の訓練と買い物支援を実施する。												
事業実績	■稼働日数：35日 ■実利用者数：4人 ■延べ利用者数：66人 ○運動・認知機能訓練の実施 健康チェック、下肢筋力アップ体操、自宅でも取り組める体操の実施 ○日常動作訓練の実施 店舗での買い物、購入物のレシート確認、など ○体力測定・認知症テストの実施 ※事業開始時及び6か月後														
事業名		内 容													
事業計画	高齢者筋力向上 トレーニング事業 （楽トレ事業）		○健康づくりと介護予防に向けた意識の高揚を図り、自主的、継続的な取り組みにつながるよう支援する。 ・筋トレマシン講習会の開催（月1回／3会場） ・筋トレマシンの地域開放 ・健康教室の開催（健康づくり、介護予防に関する講座／年3回） ・体力測定（日頃の取組みの評価）の実施（年3回）												

事業実績	<p>○筋トレマシン自主トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎ 延べ利用者数：1,609人 ・きらめき 延べ利用者数：1,423人 ・愛らんど 延べ利用者数：958人 <p>○筋トレマシン講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎ（11回） 受講者数：29人 ・きらめき（11回） 受講者数：17人 ・愛らんど（11回） 受講者数：18人 <p>○健康教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回健康教室（7月22日、30日） 参加者数：31人 ・第2回健康教室（11月22日、29日） 参加者数：58人 ・第3回健康教室（2月25日、26日） 参加者数：17人 <p>○体力測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（7月22日、30日） 参加者：14人 ・第2回（11月22日、29日） 参加者：23人 ・第3回（2月25日、26日） 参加者：8人
------	--

(5) 障がい者福祉サービス

目 標	<p>障がいのある人が、地域社会の一員として暮らしていけるよう、関係機関と連携しながら、生活支援や就労支援に取り組む。</p> <p>サービス提供体制の見直し・強化に取り組み、支援内容の充実と質の向上を図るとともに、求められる支援ニーズに対し、新たなサービス開発に取り組む。</p>														
	事業名					内 容									
事業計画	<p>障がい者相談支援センター ほたる (一部米原市・長浜市 委託事業)</p>					<p>○障がい者（児）とその家族の地域での生活を支援するため、福祉サービスの利用や各種制度の活用、生活上の相談支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス等利用計画の作成や継続的な評価を行い、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう支援する。 ・基幹相談支援センターの機能強化員を配置し、湖北圏域の相談支援機関の調整や相談員の支援を行う。 									
事業実績	<p>令和元年度より、湖北圏域に基幹相談調整センターが設置され、機能強化員として相談支援機関の調整等を行った。サービス等利用計画の作成・評価のほか、障がいのある方の日常的な相談に随時対応した。</p> <p>○相談支援実利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児：15人 ・障がい者：184人 ※うち計画相談：166人 <p>○相談支援件数：延べ9,092件</p>														
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
計画	40	21	13	15	14	8	9	18	14	6	17	24	199	165	
モニタリング	10	17	25	12	14	29	31	18	16	20	15	9	216	163	
合計	50	38	38	27	28	37	40	36	30	26	32	33	415	325	

事業名		内 容												
事業計画	障がい者相談支援センター ほたる (自立生活援助)	○障がい者が地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、定期的な巡回または随時の通報を受けて訪問し、相談対応等により状況を把握して必要な情報の提供、助言その他必要な支援を行う。												
事業実績	○登録者数（3月末） ・障がい者：1人 ※月2～4回の訪問 金銭確認と家計簿の記入支援、郵便物等書類の確認を行った。受診同行のほか、必要に応じ行政窓口や郵便局等に同行し手続き支援を行った。													
事業名		内 容												
事業計画	障がい者ホームヘルプサービス	○障がいのある利用者宅を訪問し、身体介護や家事援助、乗降介助を行うほか、行動する際に生じる危険を回避するために必要な援護や外出時における移動の介護、その他生活全般にわたる援助を行う（居宅介護／重度訪問介護／行動援護／同行援護） ○自立生活の支援を目的に訪問・随時対応を行う。 ・「ふれあいよりそいサービス」の実施												
【支援センター山東伊吹／支援センター米原近江】														
事業実績	○新規利用件数 ・支援センター山東伊吹：2件 ・支援センター米原近江：1件 ○利用者・障がい者相談支援センター向け満足度調査の実施（1月） ○全体研修会の開催 ・「高齢者・障がい者の権利を守るため私たちにできること」（1月15日） 参加者数：50人 ※他事業所（社協外）7人参加													
	延べ派遣時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	242.5	243	238	254.75	242	224	222	235.25	239	216.5	222	238	2817
	米原近江	403	433.15	441	457	396.75	411.15	461.3	434.3	454.75	294.75	438.9	500.75	5126.8
	合計	645.5	676.15	679	711.75	638.75	635.15	683.3	669.55	693.75	511.25	660.9	738.75	7943.8
	前年度	675.85	640.55	648.3	606.5	596.25	609.25	672	661.5	636.75	625.75	641.25	701	7714.95

事業名		内 容
事業計画	就労継続支援 B型事業	<p>○就労支援や社会参加の促進を目指し就労の機会を提供するとともに、生産活動等を通じてその知識と能力の向上に必要な訓練等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルショップ ・喫茶、駄菓子、花苗等の販売 ・企業内就労、企業の下請け作業など <p>○地域とのつながり、地域課題への対応を意識した取り組みを企画し運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自商品の企画、販売（双葉中学校とのコラボ商品の販売） ・学生服等の回収と販売 <p>○就労移行の促進と定着に向けた支援を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設外就労の促進（企業実習の機会の確保、家庭訪問等の就労定着サポートなど） <p>○ひとり一人の生活形態を考慮した移行支援を行う（高齢障がい者等に対するサービス移行支援など）</p> <p>○個別支援の強化を図る（作業環境の整備など）</p> <p>○災害時の地域ネットワークづくりに取り組む。</p> <p>○「障がいの理解啓発」、「環境啓発」を目的とした講座・イベントを開催する（市民参画、他事業所・当事者組織との協働による）</p>
	【ほおずき作業所】	
事業実績		<p>○運営推進会議の開催（8月30日、3月6日）</p> <p>○施設外就労の推進</p> <p>○個別計画に基づいた支援の統一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がいコンサルティングによる指導、検討会議の開催（月2回） <p>○売り上げアップ委員会の開催（毎月）</p> <p>○取引企業の開拓：2社 ※ローザンベリー多和田様、北川清策縫製様</p> <p>○就労実習の実施（6月～8月） 3人 ※長浜養護学校より</p> <p>○実習等の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉の職場体験 大東中学校（7月） 1人 双葉中学校（7月） 2人 ・社会福祉現場実習 河瀬高校（8月19日） 1人 <p>○移動販売の実施：延べ132回</p> <p>○ほおずき市の開催（4月27日） 来客者数：500人 参加団体：11団体</p> <p>○ほおずき感謝祭の開催（11月2日） 来客者数：200人</p> <p>○歳末大売り出しの実施（12月13日、14日）</p> <p>来客者数：400人 参加団体：8団体</p> <p>○リメイク教室の開催（7月20日、11月16日、3月28日） 参加者数：34人</p> <p>○音楽療法の実施（6月22日、9月21日、1月25日） 参加者数：62人</p>

○出前講座の開催		新庄サロン（8月10日）				大清水サロン（8月20日）								
		実績				前年度								
開設日数		254日				252日								
実利用者数		27人				26人								
就職者数		0人				2人								
延べ利用者数		5,184人				5,193人								
施設外就労（企業内作業）		345回/858人				329回/880人								
リメイク教室		3回/34人				3回/40人								
音楽療法		3回/62人				3回/54人								
出前喫茶		15回/375人				11回/269人								
移動販売		132回				110回								
延べ来客数		8,379人				8,963人								
延べボランティア活動者数		83人				92人								
事業名		内 容												
事業計画	地域生活支援事業	○移動支援事業 障がいのある方の外出等、移動に関わる援助を行う。												
		○日中一時支援事業 介護者の一時的な休息や就労支援のために、日中において障がいのある方の活動の場を確保する。												
事業実績	○移動支援事業 新規利用件数 支援センター山東伊吹：2件													
	○日中一時支援事業 新規利用件数 支援センター山東伊吹：1件													
	【移動支援事業】													
	延べ派遣時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	41	53.5	53.5	44.5	50.5	42.5	50.5	60.5	45.5	44	41	38	565
	米原近江	76	118	106.5	120	91.5	89	94.3	99.3	72	90	66.3	50.3	1073.2
	合計	117	171.5	160	164.5	142	131.5	144.8	159.8	117.5	134	107.3	88.3	1638.2
	前年度	86	110	102	107.5	104.5	98.5	129	124	103.5	120.5	113.5	125.5	1324.5
	【日中一時支援事業】													
	延べ派遣時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	4	4	0	4	16.5	0	0	0	7.5	0	0	0	36
	米原近江	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	4	0	4	16.5	0	0	0	7.5	0	0	0	36	
前年度	0	0	0	0	0	0	0	11	82.5	17.5	16.25	6.75	59.75	

(6) 放課後児童クラブ

目 標	<p>子どもたちの思いをしっかりと受け止め、一人ひとりに応じた支援の充実を図り、保護者と支援員とが一緒になって、子どもたちが安全に安心して成長できる居場所づくりをすすめる。</p> <p>また、ボランティアをはじめとした地域住民との関わりを深めながら、児童の健全な育ちを促す。</p> <p>さらに、市内の他のクラブとも連携し、共に研修・研鑽を重ね、全体の質の向上をめざす。</p>													
	事業名	内 容												
事業計画	放課後児童クラブ（市委託事業）		<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民、ボランティア、各種団体と協働する事業の企画と実施 ○保護者会との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会議の開催、協働事業の実施 ○行政と連携した研修 											
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民、ボランティア、各種団体等との交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとの交流（7月30日、8月9日・21日） <ul style="list-style-type: none"> ※対面朗読ボランティア「やまびこ」による紙芝居、ほか ・湖北みみの里との交流（8月7日） ・行こ家のとせ秋祭りへの参加（10月5日） ○保護者会との環境整備の実施（8月24日） ○保護者会活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会総会の開催（3月9日）、保護者会アンケートの作成支援 ○避難訓練の実施（7月26日・31日） <ul style="list-style-type: none"> ※3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした臨時休校への対応のため、坂田・息長の2施設にて、早朝から夕方までの預かりに対応した。 													
	【げんきッズ坂田 A・B】													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開設日数	20	19	20	22	14	19	21	20	20	19	18	21	233
	実利用者数 (A)	34	22	23	39	37	22	22	22	29	29	19	19	317
	実利用者数 (B)	39	16	16	47	47	16	16	14	21	20	13	21	286
	延利用者数 (A)	372	327	371	481	444	331	356	334	299	290	268	158	4,031
	延利用者数 (B)	359	246	265	460	504	238	261	232	230	194	185	159	3,333
	前年度延利用者数	742	697	640	636	1,223	539	700	629	548	488	529	644	8,015
	【げんきッズ息長 A・B】													
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開設日数	20	19	20	22	14	19	21	20	20	19	18	21	233	

実利用者数 (A)	34	17	17	42	42	17	17	17	30	29	17	34	313
実利用者数 (B)	30	23	23	45	45	22	21	21	30	26	20	12	318
延利用者数 (A)	328	248	274	422	493	262	270	262	305	263	236	242	3,605
延利用者数 (B)	322	330	351	499	493	299	322	321	335	303	279	173	4,027
前年度延 利用者数	610	603	601	567	1,280	440	598	565	541	464	493	550	7,312

(7) 生活応援事業（生活困窮者自立支援事業等）

目 標	<p>社会的孤立や経済的困窮などの課題を抱える方に対し、自立相談支援事業による生活再建に向けた相談支援と、就労準備支援事業による一般就労までの支援、家計改善支援による家計再建の支援を行う。また、生活自立のための訓練や社会参加の場の提供、一般就労になじめない方の新しい働き方の支援を行う。</p> <p>子どもの貧困対策・子どもの育ちを支援する活動として、学習支援活動や社会交流活動を推進する。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	自立相談支援事業 (市委託事業)	○生活の困りごとや不安を抱えている方に対して、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。
事業実績	<p>プランに基づき関係機関との連携調整を実施するとともに、プラン終結後も必要に応じフォローアップを行い、状況を確認した。プラン作成に至らなかったケースについても、他機関へのつなぎ等、相談支援を行った。</p> <p>○新規相談者数：30人 ○プラン作成数：12件 ○評価作成数：9件 ○相談支援回数：860回 ※延べ184人</p>	
	事業名	内 容

事業計画	<p>就労準備支援事業 (市委託事業)</p> <p>・</p> <p>被保護者就労準備支援等事業 (市委託事業)</p>	<p>○本会の活動拠点やサービス事業を活用し、社会体験、就労体験の場を提供するとともに、地域活動や農林業とも連携を図り、地域での社会体験の場づくりをすすめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣確立のための支援 訪問活動や居場所の提供などにより、生活リズムづくりを支援する。 ・社会体験・社会参加活動の支援 職場でのコミュニケーションが取れるよう、社会体験の場の提供を行い、コミュニケーション能力の向上を支援する。 ・就労体験・支援 就労体験の場の提供や、就職活動の知識や技法の習得を支援する。
事業実績	<p>【就労準備支援事業】</p> <p>○プラン作成数：7件 ※新規：4件、更新：3件</p> <p>○評価作成数：3件</p> <p>○居場所の開設・内職提供 提供日数：83日 延べ参加者数：289人</p> <p>○社会体験・軽作業の提供（社協内施設の清掃、協力事業所での農作業、駅前駐車場清掃、自主製品の作成、地域のイベントへの出店・販売など） 提供日数：71日 延べ参加者数：74人</p> <p>○就労体験（協力事業所の職場で社員と共に働く体験、社協内施設の清掃など） 提供日数：35日 延べ参加者数：15人</p> <p>○就労支援（就労先やハローワークへの同行、履歴書の作成、面接練習など）</p> <p>○その他相談支援回数：157件 ※訪問、面談、電話、会議等</p> <p>【被保護者就労準備支援事業】</p> <p>○新規プラン作成数：1件</p> <p>○居場所開設・内職提供 提供日数：83日 延べ参加者数：136人</p> <p>○社会体験・軽作業の提供（協力事業所での農作業、駅前駐車場清掃、自主製品の作成、地域のイベントへの出店・販売など） 提供日数：28日 延べ参加者数：44人</p> <p>○就労体験（社協内施設の清掃） 提供日数：42日 延べ参加者数：49人</p> <p>○就労支援（ハローワークへの同行、パソコンの練習など）</p> <p>○その他相談支援回数：315件 ※訪問、面談、電話、会議等</p> <p>○社会体験・就労体験のための協力事業所：16事業所</p>	
事業名		内 容
事業計画	家計改善支援事業 (市委託事業)	○債権整理や家計に関する相談助言・支援、貸付のあっせん等を行う。

事業実績	<p>プランに基づき各種支援を行うとともに、プラン終結後も必要に応じフォローアップを行い、状況を確認した。</p> <p>○新規相談者数：4人 ○プラン作成数：4件 ○評価作成数：7件</p> <p>○相談支援回数：441回 ※延べ76人</p>	
	事業名	内 容
事業計画	就労訓練事業	<p>○居場所の提供 居場所への参加を通じて生活習慣を整える支援を行う。</p> <p>○自立生活訓練 コミュニケーション力などの社会参加のスキル、日常生活を送るための社会生活スキルの向上を支援する。</p> <p>○中間就労（就労訓練事業） 一般就労になじめない方への支援を行う。</p>
※対象者がなく、実績なし。		
	事業名	内 容
事業計画	子ども食堂 ・ 学習支援	<p>○福祉教育連絡会議等で、ニーズの把握や連携を深める。</p> <p>○子ども食堂等の地域活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動費補助 ・情報交換会の開催 <p>○学習の機会が十分でない子どもに対して、学習の場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内福祉施設等を活用し、サポーターによる学習指導を行う。 ・社会交流の場として食事会等を実施する。
事業実績	<p>【子ども食堂】</p> <p>○市内3団体の代表者との意見交換の開催</p> <p>○子ども食堂実施団体交流会の開催 参加者数：9人（6団体）</p> <p>【学習支援】</p> <p>○子どもの居場所・学習の場の提供 提供日数：10日 延べ利用者数：30名</p> <p>※市内の全小学校を訪問し、事業周知とヒアリングを実施</p>	
	事業名	内 容
事業計画	要援護世帯等向け 歳末配分事業	<p>○歳末たすけあい運動における個別配分事業</p> <p>※配分対象者：ひとり暮らし高齢者・身体障がい児者 知的障がい児者・精神障がい者 ひとり親世帯・低所得者世帯</p>

事業実績	○配分件数：1,062 件（昨年比 30 件増） ・ひとり暮らし高齢者：549 件 ・身体障がい児者：138 件 ・知的障がい児者：114 件 ・精神障がい者：59 件 ・ひとり親世帯：138 件 ・低所得者世帯：64 件	
	事業名	内 容
事業計画	生活困窮者 物資提供事業 (フードバンク)	○制度やサービスを利用するまでの期間や、制度やサービスでは対応できないなどの理由で、生活に困窮している人を対象に、地域で不要になったものを集めるとともに善意銀行の活用により、必要な物資を確保し提供することで地域での生活を支援する。
事業実績	○物資寄付件数：9 件 ○善意銀行からの物資調達：43,462 円 ○支援件数：個人 18 世帯、団体 20 団体 ※いずれも延べ数	

(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業

目 標	低所得者や高齢者・障がいのある人等に対し、継続的な相談援助と資金の貸し付けやその他の制度の活用等を通じて、生活の維持・安定、経済的自立に向けた支援を行う。	
	事業名	内 容
事業計画	生活福祉資金 貸付制度 (県社協委託・補助)	○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金 の貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	新規貸付相談の他、借受人等の生活状況の確認や各種手続き等の支援を行った。 ○貸付件数：12 件 ※内 1 件は、前年度継続分 ○相談支援回数：248 回	
	事業名	内 容
事業計画	一時援護資金 貸付事業	○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	新規貸付相談の他、借受人等の生活状況の確認や相談支援を行った。 ○貸付件数：43 件 ○相談支援件数：286 回	

(9) その他の生活支援

目 標	既存の制度やサービスでは支えきれない生活ニーズに対し、新たなサービスを企画・実施し、支援を必要とする人の生きがいを高め、日常の生活を支援する。	
事業名		内 容
事業計画	外出支援 サービス事業 (市委託事業)	○公共の交通機関が利用できない人を対象に、リフト付き車両(福祉車両)を使用し、医療機関等への送迎を行う。
事業実績	○利用件数 ・高齢：191件(前年度334件) ・障がい：94件(前年度114件)	
事業名		内 容
事業計画	高齢者生きがいバス 運行業務 (市委託事業)	○高齢者の生きがいづくりのために開催される講座や交流事業等福祉活動の実施に伴う送迎と、その送迎を事業者に委託した場合の一部補助を行う。
事業実績	○利用件数 ・サロン活動：69件(1,345人) ・生きがい講座：24件(471人) ○民間バス借り上げ補助 利用件数：1件(46人)	
事業名		内 容
事業計画	緊急時預かり サービス	○緊急の事由により見守りや介護等ができない状態が生じた場合の預かりを実施し、暮らしの安心を確保する(24時間/365日対応) ・地域なじみの安心事業 ・緊急預かりサービス
※利用なし。		
事業名		内 容
事業計画	ふれあいよりそい サービス	○既存の制度やサービスで対応できない生活上のニーズに対し、制度外サービスを提供する(居宅内の生活支援、通院等外出時の支援、服薬確認や安否確認のための見守り訪問など)
※利用なし。		
事業名		内 容
事業計画	地域生活応援事業	○障がい者等の地域で自立した生活に向けた活動の場が求められている中で、支援ニーズを集約し、食事・買い物・洗濯・掃除・入浴・宿泊などの生活体験、訓練の場を提供する。

事業実績	<p>○すこやかウォーキングの実施（5月12日） 参加者数：10人</p> <p>○男子会にて調理実習の実施（7月7日・21日） 参加者数：延べ6人</p> <p>○女子会にて調理実習の実施（7月14日） 参加者数：4人</p> <p>○カレーパーティーの開催（8月31日） 参加者数：5人</p> <p>○筋トレ講習会の開催（10月19日） 参加者数：4人</p> <p>○きずなフェスティバルでの飲食物販売（10月26日） 参加者数：2人</p> <p>○畑作業の実施（通年） （4月27日、5月18日、7月13日、9月8日、9月28日） 参加者数：4～6人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほおずき作業所歳末売り出しでの収穫野菜の販売（12月14日） 参加者数：2人 ・あかり食堂（調理実習）の開催（12月15日） 参加者数：17人 ・収穫野菜の販売（1月11日） 参加者数：2人 ・鍋パーティーの開催（1月12日） 参加者数：7人 	
事業名		内 容
事業計画	福祉機器 貸出事業	<p>○介護保険等の制度による対応が困難な場合に、福祉機器（車椅子）の貸出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の心身機能の維持向上と生活支援、介護者の介護負担の軽減
事業実績	<p>○福祉機器（車椅子）の貸出：15件 山東センター（2件）、伊吹センター（4件）、米原センター（7件） 近江センター（2件）</p>	

2. 身近な地域で支え合います

(1) ご近助活動（自治会単位）の推進

目 標	<p>地域住民が地域の困りごとに気づき、支援を必要とする人への見守り活動や生活支援の取り組みを推進する。</p> <p>○自治会における推進組織やご近助活動におけるリーダーの役割を整理し提案する。</p> <p>○市民が主体的に見守り・支え合い活動を進める上での機運を高めるとともに、組織化や活動を支援する。</p>	
	事業名	内 容
事 業 計 画	ご近助活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会長・民生委員・福祉委員等合同説明会の開催 ○ご近所活動スキルアップ講座の開催 ○福祉懇談会の開催 ○見守りネットワーク会議の開催 ○食を通じて居場所をつくるプロジェクト事業の実施 ○火災警報器設置・点検事業の実施 ○防火訪問の実施 ○福祉マップの作成・更新支援 ○避難行動要支援者登録の働きかけ ○男性のためのいきいき料理教室の開催 ○備品・車両の貸し出し ○活動への相談支援と情報提供、補助金の交付

事業実績	<p>○合同説明会の開催（4地域） 参加者数：294人</p> <p>○ご近助活動スキルアップ講座の開催（3回） 参加者数：116人</p> <p>○福祉懇談会の開催（65自治会） 開催回数：66回 参加者数：947人</p> <p>○見守りネットワーク会議の開催（60自治会） 開催回数：333回</p> <p>※コミュニティソーシャルワーカーの参加：59回</p> <p>○食を通じて居場所をつくるプロジェクト事業の実施（2自治会） 参加者数：29人</p> <p>○福祉マップ作成・更新支援（作成2自治会、更新2自治会）</p> <p>○防火訪問の実施（13地域） 実施件数：28件</p> <p>○火災警報器設置・点検事業の実施（20自治会） 設置・点検数：135個</p> <p>○男性のためのいきいき料理教室の開催（10回） 参加者数：延べ150人</p> <p>○備品・車両の貸し出し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品貸出件数：414件 ・車両貸出件数：9件（1自治会） <p>○自治会ごとの担当職員の配置</p> <p>○補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会への補助（86自治会） 補助額：2,793,000円 ・新規事業補助（5団体） 補助額：568,966円 ・小中学校臨時休校に伴う子どもたちの居場所づくり活動への助成（7団体） 助成額：79,000円
------	--

（2）福祉活動団体支援

目 標	地域福祉団体が主体的に活動を進めることができるよう、情報交換や連携連絡の場を設けるとともに、様々な活動の場面で協働して地域福祉活動に取り組めるよう支援する。	
	事業名	内 容
事業計画	福祉活動団体支援	<p>○連絡会議の開催（情報交換、協働した取り組みの検討など）</p> <p>○団体活動推進に係る研修会の開催</p> <p>○団体活動についての相談支援</p> <p>○団体活動計画の策定支援</p> <p>○新規事業立ち上げの働きかけ</p> <p>○補助金の交付による活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まいばらコラボチャレンジ事業等 <p>○単位民児協事務局の運営と委員活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の開催 ・委員研修の企画と実施 ・委員活動に対する支援（個別ケースへの対応、情報提供など） ・関係機関との連絡調整 ・単位民児協同士の意見交換等の企画提案

事業実績	<p>○福祉団体長懇談会の開催（8月1日） 参加団体：5団体</p> <p>○補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動団体等活動推進補助金（7団体） 補助額：495,000円 ・まいばらコラボチャレンジ事業補助金（2団体） 補助額：700,000円 <p>○老人クラブ連合会との意見交換会の開催（2回）</p> <p>○単位民児協事務局の運営と委員活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東民児協 定例会議（12回）、企画運営部会（10回）、広報部会（4回） ・伊吹民児協 定例会議（12回）、企画運営部会（12回）、広報委員会（3回） 学校訪問懇談会（4回）、サロン訪問（7回） ・米原民児協 定例会議（12回）、企画運営部会（6回）、広報部会（6回） ・近江民児協 定例会議（12回）、運営委員会（12回）、広報委員会（3回）
------	---

（3）当事者団体活動支援

目 標	地域や行政等とのつながりや地域活動への参画を支援し、当事者に対する理解を深めるとともに、新たな支え合い活動や福祉サービスの開発につなげる。	
	事業名	内 容
事業計画	活動支援	<p>○連絡・懇談会の開催 （情報交換、ニーズ把握、福祉学習への参加等）</p> <p>○地域福祉活動への参画に係る福祉学習会の開催</p> <p>○団体活動についての相談支援</p> <p>○団体活動計画の策定支援</p> <p>○新規事業立ち上げの働きかけ （当事者による対外的な情報発信・周知啓発活動等）</p> <p>○新たな支え合い活動や福祉サービス開発のための協議の場への参画呼びかけ（福祉避難所の運営等）</p> <p>○補助金の交付による活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まいばらコラボチャレンジ事業（仮）等

事業実績	○当事者団体長懇談会の開催（8月28日、1月30日） 参加団体：延べ14団体 ○補助金の交付（5団体） 補助額：310,000円
------	---

（4）地域福祉活動拠点の活用

目 標	周辺地域及び関係機関との連携・協働の中で、市民の福祉拠点となる施設を運営する。地域福祉活動の拠点として、小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談支援を行うとともに、介護保険サービスや介護予防事業、障がい福祉サービスを実施し、市民の福祉ニーズに応える施設運営を行う。	
	事業名	内 容
事業計画	活動拠点の管理運営	○福祉施設の運営 ・あったかほーむかせの ・ほおずき作業所 ・寄ろ家うかの ・行こ家のとせ ・いをぎの家 ・いきいき健康館 ・米原市（旧）山東生涯学習センター ・米原市指定管理施設（柏原福祉交流センター、北部デイサービスセンター、伊吹健康プラザ愛らんど、米原地域福祉センターゆめホール、西部デイサービスセンター、近江地域福祉センターやすらぎハウス） ○運営推進会議の開催 ○地域と協働した地域交流事業の実施 ・各施設、デイサービスセンターでの交流事業の実施 ・近隣自治会等の活動への参加、など
事業実績	○運営推進会議の開催（11施設） 延べ26回 ○地域交流事業 ※地域福祉センター分 ・米原地域福祉センターゆめホール てんてんウィークの開催（12月24日～27日） 参加者数：延べ72人 ・伊吹健康プラザ愛らんど 健康クッキングの開催（11月30日） 参加者数：17人 ・近江地域福祉センターやすらぎハウス きずなフェスティバルの開催（10月27日） 参加者数：550人 ○各施設、デイサービスセンターでの交流事業の実施 ※各事業所の報告に記載	

（5）善意銀行

目 標	地域の市民や企業団体から寄せられる善意を、市内で地域福祉推進に取り組む自治会や関係団体の活動を支えるための資金や、市民の暮らしの困りごとを支える財源として有効活用する。	
	事業名	内 容

事業計画	善意銀行の運営	○善意銀行の募集啓発および情報提供 ○寄付者の意向に基づく効果的な活用 ・生活困窮者支援物資提供事業 ・備品・福祉機器貸出事業 ・火災警報器設置点検事業
事業実績	○預託 ・金銭預託：14件 ※預託額：335,976円 ・物品預託：129件 ○払出 58,462円 ・生活困窮者支援物資提供事業：43,462円 ・指定寄付先への払出：15,000円	

(6) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

目標	地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動「じぶんの町を良くするしくみ」を進める。				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;"></th> <th style="width:35%;">事業名</th> <th style="width:35%;">内 容</th> </tr> </thead> </table>				事業名	内 容
	事業名	内 容			
事業計画	共同募金委員会の運営	○募金活動の強化 ・受配団体等と協働した募金活動の実施 ・社会貢献活動への参加の呼びかけと募金活動の啓発と強化 ○募金の配分 ・透明性の確保と啓発の強化 ・様々な地域福祉活動への幅広い配分			

事業実績	<p>○自治会、団体、企業への募金協力の依頼</p> <p>○コンビニエンスストア、飲食店等への募金箱の設置</p> <p>○市役所や市内小学校、中学校、高等学校への啓発資材の配布と募金協力の依頼</p> <p>○募金・啓発活動の実施（受配団体、民生委員児童員の協力のもと、市内各店舗前、各種イベント会場にて募金活動を実施）</p> <p>○伊吹高校書道部へ共同募金啓発展示用『書』の依頼（社会福祉大会にて、『書』2点を展示し募金啓発活動を実施）</p> <p>○募金の実績 募金総額：10,518,424円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金：6,820,825円 ・歳末たすけあい募金：3,697,599円 <p>○募金の配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金の配分 <ul style="list-style-type: none"> 地域福祉推進事業：3,881,198円 県内福祉施設整備・災害支援費用：2,489,627円 次年度募金活動費：450,000円 ・歳末たすけあい募金の配分 <ul style="list-style-type: none"> 要援護世帯等向け歳末配分事業：3,186,000円（1,062件） 当事者団体補助金：60,000円（3件） 地域福祉推進事業：88,756円（1件） 次年度事業へ繰越：362,843円
------	--

(7) ファミリー・サポート・センター

目 標	子育てにおける相互援助活動を支援し、市民が安心して仕事と育児を両立できるまちをめざす。	
	事業名	内 容
事業計画	ファミリー・サポート・センター事業 (市委託事業)	<p>○サポート会員と利用会員とによる相互援助活動（子どもの預かりおよび送迎等）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動の広報、啓発 ・会員相互の援助活動の相談、調整、助言 ・会員の募集、登録および管理 ・サポート会員に対する研修の実施 ・安全対策の確保（マニュアル等の活用） ・子育て支援機関等との連絡調整 ・子育て支援団体等との協働による事業周知・登録促進・交流イベントの実施
事業実績	<p>○登録者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用会員：78人 ・サポート会員：76人 ・両方会員：13人 <p>○利用実績：393件</p> <p>○普通救命講習Ⅲ（主に新生児・乳児対象）の実施（11月2日） 参加者数：8人</p> <p>○子育て講演会の開催（11月24日） 参加者数：40人</p> <p>○交流会まいはぐ「話題のスイーツで交流会」の開催（2月8日） 参加者数：17人</p>	

(8) 災害支援体制の構築

目 標	<p>災害時の支援活動について協議する場を設定し、それぞれが果たす役割の整理や情報の共有を行う。</p> <p>また、関係機関、福祉事業者等と協働し、地域防災計画に基づく個別避難支援計画の作成に向けた地域の取り組みを支援する。</p> <p>さらに、各事業所が、災害時の利用者の安否やサービス連携について確認し、被災状況に応じたサービスを速やかに提供できる体制を整備する。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	災害時支援の連携構築	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉事業者との災害対策に関する協議 ・地域と事業者との連携および支援調整 ・利用者の安否確認やサービス連携の構築 ・被災状況に応じたサービスの提供 ○サービス事業所ごとの災害時対応マニュアルの作成 ○地域における個別避難支援計画の作成支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○支援体制づくりに取り組む自治会：21 自治会 ○避難行動要支援者名簿の整備に取り組む自治会：15 自治会 ○個別避難支援計画の作成に取り組む自治会：54 自治会 	

(9) 災害ボランティアセンターの設置運営

目 標	<p>被災者が抱える問題と活動ニーズとが的確に調整され、災害時に必要となる新たなボランティア活動の創設や地域との連携など、円滑な運営のための人材の養成と体制の整備を行う。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	災害ボランティアセンターの設置運営	<ul style="list-style-type: none"> ○設置・運営訓練の実施とマニュアルの点検・見直し ・市民、関係機関、事業所が参加する訓練（課題の集約と検証） ○雪害時の対応に関する訓練の実施 ・事業周知とボランティアの募集 ・対象地域の状況把握・活動調整 ・市や県災害ボランティアセンターとの連絡連携 ○運営サポーターの募集（出前講座や社会福祉大会等での啓発） ○運営サポーターミーティングの開催（地域啓発、サポーター研修、訓練など）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○出前講座の開催（5回） 参加者数：197人 ○災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施（10月20日） 参加者数：13人 ○災害ボランティアバスの運行 参加者数：13人 ○ボランティア登録の促進 ・災害ボランティアセンター運営サポーター登録者数：4名 ・除雪ボランティア登録者数：2名 	

(10) 福祉避難所の運営体制整備

目 標	<p>災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、マニュアルの整備や備品等の準備、関係機関との情報共有、運営訓練を行う。</p> <p>要配慮者の生活面や健康面、衛生面など避難所生活が安心して過ごせるよう要配慮者や関係機関が話し合える場づくりを行う。</p>	
	事業名	内 容
事業 計 画	福祉避難所 運営体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○各福祉避難所に応じた運営マニュアルの整備 ○福祉避難所運営に関する研修会の開催 ○要配慮者（当事者）を交えた意見交換会の実施 ○指定福祉避難所間での情報交換会の開催
事業 実 績	<p>○意見交換の実施 ※各運営推進会議</p> <p>福祉避難所の概要、施設の設備・備品の状況、発災後の運営体制等について</p>	

Ⅲ. 助け合い、支え合う人を育む

1. 地域の担い手を育みます

(1) ボランティアセンター

目 標	支援を必要とする人や地域、サービス事業所などからの声をもとに、ボランティアによる支援ニーズを把握し、必要な事業の企画とボランティアの養成を行うなど、ボランティア活動の推進と活動に関する調整を行う。	
	事業名	内 容
事業 計 画	情報提供 活動調整	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア活動者の発掘と育成 ○ボランティア情報の整理と充実 ○企業、団体、福祉施設に対する啓発強化 ○テーマ、対象に応じた事業企画 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録カードの更新 ・ボランティア登録一覧表の更新、配布 ・ホームページ、SNSを活用したタイムリーな情報発信 ○活動やボランティア活動者に関する情報収集 ○ボランティア活動のマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・活動者と個人、施設間の調整 ・SNS等を活用したボランティアマッチングシステムの構築 ○市ボランティア連絡協議会の運営支援 ○レイカディア大学、ルッチ大学との連携
事業 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア登録状況 <ul style="list-style-type: none"> ・団体：57グループ（1,101人） ・個人：42人 ○相談件数：1,205件 ○ボランティア活動マッチング件数：227件 ○ボランティア活動件数（センター把握件数）：525件 ○市ボランティア連絡協議会の運営支援（ボランティアカフェの開催、など） ○情報提供・発信（社協広報「てとて」へのボランティア情報の掲載、SNS（ブログ・フェイスブック）による発信など） 	
	事業名	内 容

事業計画	傾聴ボランティア養成講座・スキルアップ研修会	○養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・相談や話しかけに必要な技術の習得 ・地域のニーズや状況、社会資源（相談窓口やサービス等）に対する理解 ・個人情報取り扱いに対する理解 ・施設等における体験学習 ○スキルアップ研修会の開催
事業実績	○傾聴ボランティア養成講座の開催（４回） 参加者数：１８人（現ボランティア活動者：５人、新規受講者：１３人） ※講座終了後、傾聴ボランティアグループ「よろこび愛」に加入（６人） ○傾聴ボランティアグループに対する支援（定例会への参加、初回訪問の同行など） ※活動先：施設（５施設）、個人（８人）	
事業名		内 容
事業計画	音訳事業 （市委託事業）	○音訳ボランティア養成講座の開催（入門編、ステップアップ編） ○音の広報発行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行 ・活動者への支援
事業実績	○音訳ボランティア養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・入門編（７回） 参加者数：５人 ・ステップアップ編（１０回） 参加者数：２人 ○音の広報の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・広報まいばら（１２回） ・議会だより（４回） ・社協広報てとて（４回） ・音訳 CD の作成配布 ※利用２人 ・一般オーディオ用 CD の作成配布 ※利用１人 ・市内図書館にて音訳 CD の貸し出し ・ホームページへの音声データの掲載 	
事業名		内 容
事業計画	認知症 サポーターの養成 （市委託事業）	○認知症サポーター養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・学校（児童、生徒）向け講座の企画、実施 ・企業向け講座の企画、実施（対応方法のロールプレイ） ・サポーター養成講座公開講座の開催 ・市内の福祉事業所と連携した取り組みの実施 ・認知症サポーター受講後の活動支援

事業実績	<p>○定例会の開催（12回）</p> <p>○認知症サポーター養成講座の開催（18回） 参加者数：486人</p> <p>○認知症サポーターステップアップ講座の開催（2月7日） 参加者数：36人</p> <p>○認知症カフェの開催（12回） ※内、出張型（3回）</p> <p>○認知症や活動に関する周知啓発等 3回・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発 フレンドマート山東店前、フタバヤ近江店前（9月27日） ケアセンターいぶき感謝祭でのブース出展（10月20日） ・セフィロト病院主催認知症講座への協力 ・福祉事業所視察研修の実施（市内4事業所） ・養成講座開催の啓発（市内18事業所） 	
	事業名	内 容
事業計画	障がい児者 支援サポーター 育成講座	<p>○育成講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児者の特性や関わり方について理解を深め、障がい児者支援に携わる人材（高校生以上）を育成する。 <p>○ボランティア登録、活動調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座終了後、ボランティア登録を経て、各活動団体・事業所からの依頼に応じマッチングを行う。
事業実績	<p>○育成講座の開催（6月1日、6月15日） 参加者数：14人</p> <p>○ボランティア登録者数：3人</p> <p>○活動調整件数：33件</p>	

2. 福祉人材を育みます

(1) 福祉介護人材の育成

目 標	地域の支え合いや生活支援サービスの担い手の育成をめざすとともに、質の高い介護人材が、市内の事業所に安定的に確保されるよう、社会福祉法人や介護事業所等と協働して、福祉・介護人材の育成に取り組む。	
	事業名	内 容
事業 計画	福祉現場での 実習受け入れ	○福祉専門職養成のための実習受け入れ ・実習の調整（市内各福祉現場）
事業 実績	○社会福祉士実習 日本福祉大学（2人）、龍谷大学（1人） ○社会福祉現場実習 彦根総合高校（1人）、河瀬高校（1人） ○教員免許取得に伴う介護体験 滋賀大学（1人）、佛教大学（1人）、びわこ成蹊スポーツ大学（1人） 京都教育大学（1人）	
	事業名	内 容
事業 計画	介護職員初任者研修	○地域の福祉力の向上と、介護人材の確保と専門性の向上を目的 に市内の介護事業所等と協働して研修会を開催する。 ○修了者向けフォローアップ研修の提供
事業 実績	募集定員を満たさず中止 ○修了者向けフォローアップ研修の開催（7月24日） 参加者数：1人	

IV. みんながつながるまちをつくる

1. つながる仕組みを強化します

(1) 地域ニーズ・社会資源の把握と分析

目 標	<p>小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談事業や福祉サービス等を実施する中で、地域の課題や暮らしの困りごと、地域の社会資源の把握を行うとともに、必要に応じ調査を行う。</p> <p>また、分析・整理した暮らしの困りごとや把握した地域の社会資源を地域カルテにまとめ、自治会や関係機関、活動者等と共有・活用できる仕組みをつくる。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	地域カルテの作成と活用	<ul style="list-style-type: none"> ○各種会議等における地域ニーズ、社会資源の把握 ・住民参加の協議や情報交換の場での情報把握 ○訪問・地域行事への参加等による地域ニーズ、社会資源の把握 ○本会内部情報の集約（CSW・相談支援包括化推進員・各事業所の連携・共同での作成） ○関係機関、事業者からの情報収集 ○地域・事業者等との情報共有・活用に向けた検討
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○地域ニーズ、社会資源の把握・更新（地域の活動への参加や会議等を通じ、民生委員児童委員、市、関係機関等から情報収集を行った。） ○自治会長・民生委員児童委員・福祉協力員等への地域カルテの配布 	

(2) 地域支え合いセンター・生活支援サービス基盤整備事業

目 標	<p>自治会の範囲を超えて地域課題を共有し、解決に取り組む組織づくりについての協議の場をつくる。また、地域やサービス事業者などが協働し、生活支援サービスの充実や認知症高齢者の見守り活動、地域から孤立をなくすための取り組みを推進する。</p>	
	事業名	内 容

事業計画	<p>地域支え合いセンター事業</p> <p>・</p> <p>生活支援サービス基盤整備事業 (市委託事業)</p>	<p>○市全域の協議体の運営（地域や生活上の課題に対し、ボランティア活動者、市民、各種関係機関、事業者等が協議・検討する場（市域）の運営）</p> <p>○2層協議体の運営（小学校区や4地域等の単位において、自治会単位では解決・対応が困難な生活上の課題や取り組みについて協議・把握する場の運営）</p> <p>○支援ニーズの集約と活動・サービス等に関する情報の発信</p> <p>・地域カルテの整備 ・ウェブサイトの整備と運用、内容の充実</p> <p>○生活支援活動などに取り組む団体等の活動支援</p> <p>・相談支援・活動調整 ・研修会、情報交換会の開催</p> <p>○地域のニーズに合わせた広域の生活支援サービスの開発</p>
事業実績	<p>○協議体（市全域）の運営</p> <p>・まいばらまると交流会の開催（12月10日） 参加者数：28人</p> <p>○2層協議体の運営</p> <p>・山東地域 山東地域老人クラブ情報交換会の開催（9月5日） 参加者数：26人</p> <p>・伊吹地域 買い物、移動に関する懇談会の開催（8月30日） 参加者数：28人</p> <p>買い物支援に関する懇談会の開催（2月15日） 参加者数：17人</p> <p>・米原地域 買い物支援に関する懇談会の開催（10月16日） 参加者数：50人</p> <p>・近江地域 買い物支援に関する懇談会の開催（12月11日） 参加者数：50人</p> <p>子どもが育つ地域を考えるの開催（2月22日） 参加者数：29人</p> <p>○地域カルテの更新・整備：108件 ※地域カルテ、広域カルテ</p> <p>○取組等に関する情報発信</p> <p>○団体等への活動支援 相談・活動調整件数：674件</p> <p>○研修・情報交換会の開催</p> <p>・スゴワザ講座の開催（3回） 参加者数：50人</p> <p>・地域の居場所づくり活動団体情報交換会の開催（2回） 参加者数：68人</p> <p>○生活支援サービスの開発</p> <p>・移動販売受入調整箇所数：14箇所 ・移動販売開催回数：延べ458回</p> <p>・周知用資材作成補助件数：1件 ・防犯周知啓発の調整件数：3件</p> <p>・生活支援団体への車両の貸し出し件数：5件</p>	

(3) 福祉サービス事業者支援

目 標	<p>市内の福祉・介護サービス事業者に対し、人材育成や研修、情報提供等の支援を行い、地域活動と事業者をつなげるコーディネートを行う。</p>	
事業名	内 容	

事業計画	福祉事業者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○実践報告会、合同研修会の開催 ○社協広報誌を活用した情報提供・PR 活動 ○専門職による地域での出前講座開催の働きかけ ○福祉人材の育成・確保についての協働
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○合同研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア研究会の開催（7月24日、11月27日） ・口腔ケアによるQOLの向上を目指して（8月21日） ・高齢者、障がい者の権利を守るため私たちにできること（1月15日） 	

(4) 社会福祉法人のネットワークの構築・地域貢献推進

目標	社会福祉法人が創意工夫し、多様な「地域における公益的な取り組み」が展開されるよう、地域の課題の共有や取り組みの協働化、地域と法人をつなぐ支援を行う。	
	事業名	内 容
事業計画	社会福祉法人協議会（仮称）の設置・運営	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的動向やテーマ別の課題に対する取り組みの共有と検討（福祉人材の育成・確保、災害対策、福祉学習・啓発、介護保険制度・生活困窮者自立支援制度への対応、社会福祉法人としての社会貢献活動等） ・合同研修会、情報交換会（情報提供、意見交換等）の開催 ・補助金の交付による活動支援（まいばらコラボチャレンジ事業）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○米原市社協事業計画に関する意見交換会の開催（11月15日） 参加者数：18人 ※参加対象者：市内社会福祉法人、社協理事・監事・評議員 	

V. 推進体制の充実・強化

(1) 評議員会・理事会の運営

目 標	地域の実情や福祉に関する社会情勢を把握し、事業運営の進捗管理を行うとともに、法人運営の安定と発展に向けた方策、地域のニーズに応える事業展開について協議・検討する。
事業 計画	○評議員会の開催（年3回） ○理事会の開催（年6回） ○理事委員会の開催（随時） ○評議員・役員研修の実施

事業実績	<p>○評議員会の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6月20日） 平成30年度事業報告・決算報告、役員を選任 ・第2回（3月27日） 令和元年度第1回補正予算、令和2年度事業計画・予算 <p>○理事会の開催（7回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6月5日） 平成30年度事業報告・決算報告、役員候補者の選任、評議員候補者の選任、評議員選任・解任委員候補者の選任、令和元年度第1回評議員会招集時間の変更 ・第2回（6月21日） 会長・副会長の選任、パートタイマー職員就業規則の一部変更 ・第3回（9月26日） パートタイマー職員給与規程の一部変更、人事制度の見直し ・第4回（10月28日） 令和元年度表彰・感謝対象者の決定、人事制度の見直し ・第5回（11月15日） 令和元年度上半期事業報告・決算報告 ・第6回（2月28日） 正規職員就業規則の改正、正規職員給与規程の改正、准正規職員就業規則の改正、准正規職員給与規程の改正、パートタイマー職員就業規則の改正、パートタイマー職員給与規程の改正、正規職員再任用規程の制定、人事考課規程の制定、令和2年度第1回評議員会の招集 ・第7回（3月26日） 令和元年度第1回補正予算、事務局規程の改正、人事考課規程の制定、介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業総合事業通所型サービス運営規程の改正（デイサービスセンター愛らんど、西部デイサービスセンターきらめき）、令和2年度事業計画・予算、苦情相談委員の選任、令和2年度第1回評議員会の招集 <p>○理事委員会の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（7月26日） 地域福祉活動支援事業費補助金の審査、令和2年度事業に向けた要望・提案事項 ・第2回（2月12日） 令和2年度の組織体制と事業拠点、処遇制度の見直し、評議員の交代、地域福祉活動支援事業費補助金 <p>○評議員選任・解任委員会（6月6日） ※1月分 書面による決議</p> <p>○評議員新任研修（6月20日）</p> <p>○米原市社協事業計画に関する意見交換会の開催（11月15日） ※再掲</p>
------	---

（2）情報公開と監査機能の充実

目標	<p>法人情報等を広く市民に公開し、社会福祉協議会の透明性と公共性を確保する。</p> <p>また、事業や予算執行の監査、執行機能の評価を行うとともに、内部チェックを実施し、事業の公正性を保つ。また、事業利用者の利害関係についての適正化に対する監査を実施する。</p>
----	--

事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○法人情報・財務諸表の事務所での備え置き、インターネットでの公開 ○内部チェックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・監事による事業・会計監査（年2回） ・法人後見事業に関する運営監視 ○会計・労務等に関する専門機関によるチェックと指導（通年） ○福祉サービスに関する苦情解決事業 <ul style="list-style-type: none"> ・苦情相談委員会（第三者委員会）による対応結果の確認（年2回）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○法人情報・財務情報・定款他規程集等の公開 ※ホームページ ○監事による監査の実施（2回） ○内部チェックの実施 権利擁護事業利用者の預り物チェック（6月25日） ○会計に対する外部チェックの実施 公認会計士による会計指導（随時） ○福祉サービス解決事業の実施 苦情相談委員会の開催（2回） <ul style="list-style-type: none"> ※苦情内容の報告、意見交換

（3） 会員・会費制度の普及促進

目標	地域福祉の推進を図るため、市民や事業所、企業等に対し、会費協力を求めるほか、社会福祉協議会の運営への参加を進める。
事業計画	○啓発資料（パンフレット等）を活用した普及啓発活動
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動の実施（自治会を通じた各世帯へのチラシの配布、社協広報等への掲載など） ○市内企業・事業所、福祉事業所への訪問（6月～7月）

（4） 財政の健全化

目標	補助金・委託金・会費・共同募金・寄付金等の充実を図り、財源の確保に努める。さらに、経営改善、経費削減に取り組むほか、介護・福祉事業を実施することで生じた収益を、新たな地域福祉事業開発のための資金として活用する。
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○善意銀行の有効活用 ○行政担当部署との連携（地域福祉推進に向けた事業・予算要望） ○事業収益の1%を目標とした地域貢献的活動への資金活用 ○経営安定化積立金（事業運営積立・施設整備費積立・車輛購入積立・事業開発積立）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○行政担当部署との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・米原市健康福祉部との意見交換会の開催（5月28日） ・米原市議会健康福祉常任委員会との懇談会の開催（7月2日） ・令和2年度予算に向けての要望書の提出（7月19日） ・介護サービス等の収益を財源とした令和2年度事業の企画

（5） 各種積立金の適正化

目 標	事業の安定的運営や地域福祉事業の開発を促進するため、目的別の目標額を定め、安定的な経営に向けた積み立てを行う。
事業 計画	○事業運営積立金 ○施設整備費積立金 ○車輛購入積立金 ○事業開発積立金
事業 実績	○積立の取崩 車両整備積立金：9,423,000 円 ○各積立金への積立 ・事業運営積立金：積立額： 1,929,800 円 ※残高：69,263,600 円 ・施設整備費積立金： — ※残高：45,700,000 円 ・車輛購入積立金：積立額：16,771,200 円 ※残高：20,227,800 円 ・事業開発積立金： — ※残高：20,000,000 円

(6) 人材育成と活用

目 標	キャリアパス・研修制度を充実し、専門職としての資質向上に努める。職員自らが、求められる資質を確認するための評価基準を定め、職員の働きがいと専門性を高め、働きやすい環境づくりを進める。
事業 計画	○研修制度の充実 ・階層別研修カリキュラムに基づく研修計画の作成と実施 ・新任職員の育成と支援 ・職場内QC活動 ○評価制度の確立 ・業務目標管理制度の推進 ・職務表の見直し ・評価制度の整備 ○処遇制度の充実 ・職責や専門性に応じた給与体系の見直しと働きやすい環境づくり（給与、諸手当、昇格 昇給基準、休暇制度、短時間職員、再雇用制度 など） ・各種業務軽減に向けたICT導入の検討 ○法人内連携の促進 ・新規事業などを検討するため、各部門（部署）を横断的に編成するプロジェクト会議 を 実施

- 各研修課程による職員研修の実施
 - ・ 新任研修（11回） 23人
 - ・ 定期研修
 - 職員全体研修（4月5日）、コンプライアンス研修（7月3日）、人権研修（4月5日、2月25日～3月26日）、社会福祉大会（11月24日）、普通救命講習（10月18日、10月21日、10月24日） ※普通救命講習は、他事業所へ公開
- 職場内研究活動の実施 ※報告会（2月21日） 20グループ
- 滋賀県社会福祉学会への参加（2月21日） ※発表 寄り家うかの（奨励賞受賞）
- 業務目標管理の実施 ※正規職員対象
- 人事考課制度導入に向けた整備（規程の整備等）
- 処遇制度の見直し
 - ・ 同一労働同一賃金に対応する就業規則の変更（前歴加算の拡大、再任用制度の創設、基
本給と諸手当の見直し、人事考課との連動、など）
- 職員の安全衛生
 - ・ 衛生委員会の開催（6回）
 - ・ 健康診断の実施
 - ・ ストレスチェックの実施
 - ・ 安全運転チェックの実施
- 勤怠管理システムの導入
- 事業推進プロジェクトの推進（通年）
 - 法人内の各部署を横断するプロジェクトチームによる取組の実践（生活支援事業の開発プロジェクト、地域生活応援事業プロジェクト、施設の有効活用プロジェクト）
- 主任・管理者会議の開催（12月12日、1月27日）
 - テーマ：生産性の向上に向けて

その他の活動

1. 関係機関との連携・提言活動

- ・米原市健康福祉部、子ども未来部との意見交換会（5月28日）
- ・米原市議会健康福祉常任委員会との意見交換会（7月2日）
- ・市内福祉サービス事業所訪問：39事業所

2. 表彰・感謝

米原市社会福祉大会の式典において、社会福祉の発展向上に貢献された方や団体を表彰し、感謝の意を伝えた。

- ・表彰：社会福祉活動が特に優秀な個人・団体等
【個人】1人 【団体】4団体
- ・感謝：善意銀行への高額寄付や特別会費による貢献顕著な協力者
【団体】4団体

3. 日本赤十字社事務局・赤十字奉仕団支援

日本赤十字社滋賀県支部米原市地区事務局として、事務執行と災害等における救援物資の手配や赤十字奉仕団の活動の側面的な支援を行った。

- ・社資の募集：合計 6,038,806 円（法人社資：144 件 624,500 円含む。）
- ・赤十字奉仕団地区委員会（15回）
- ・米原市地区赤十字奉仕団一日研修会（10月26日） 参加者数：90人

4. 義援金の募集

共同募金会・日本赤十字社が実施する国内外で発生した災害被災者を支援する義援金を募集した。 ※令和元年度受付額

- ・平成 30 年 7 月豪雨災害義援金：2,509 円
- ・平成 28 年熊本地震義援金：2,750 円
- ・東日本大地震災害義援金：1,951 円
- ・平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金：2,419 円
- ・平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金：1,771 円
- ・令和元年 8 月豪雨災害義援金：604 円
- ・令和元年台風 15 号千葉県災害義援金：14,016 円
- ・令和元年台風 15 号東京都災害義援金：965 円
- ・令和元年台風 19 号災害義援金：37,675 円

5. 関係機関への参画

- 米原市防災会議委員
- 権利擁護委員会・権利擁護システム構築に関する部会委員
- 滋賀県社協職員連絡会役員
- 米原市都市計画審議会委員
- 米原市介護保険運営協議会委員
- 社会を明るくする運動米原市地区実施委員会
- 米原市民生委員児童委員推薦会委員

- 米原市子ども若者支援協議会委員
- 米原市国民健康保険運営協議会委員
- 米原市子ども・子育て審議会委員
- 米原市健康づくり・食育推進協議会委員
- 米原市福祉有償運送運営協議会委員
- 米原市男女共同参画審議会委員
- 米原市地域包括支援センター運営協議会
- 米原市いじめ問題対策連絡協議会
- 米原市空家等対策協議会委員
- 米原安全運転管理者協会理事
- 米原市人権総合センター運営協議会委員
- 米原市人権尊重のまちづくり審議会
- 米原市地域公共交通会議委員
- 米原市行財政改革市民会議委員
- 米原市スポーツ推進審議会委員
- 米原市主任介護支援専門員連絡会委員
- 湖北介護支援専門員連絡協議会理事
- 米原市ケアプラン会議委員
- 米原市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議委員
- 米原市環境保全に伴う旅館等建築審査会委員
- 米原の原子力防災を考える市民委員会委員
- 米原市人権教育推進協議会（人権擁護活動部会員）
- 米原市青少年育成市民会議（山東・伊吹・米原・近江支部評議員）
- 湖北地域しょうがい者相談センター第三者委員（ほっと）
- 長浜米原しょうがい者自立支援協議会事務局会議
- 長浜・米原地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
- 長浜自立支援協議会運営委員、権利擁護委員
- ながまいネット委員
- ルッチまちづくり大学運営会議委員
- 湖北会苦情解決の第三者委員
- ひだまり第三者委員
- ひだまり運営推進委員（わが家ひだまり）
- いきいきおうみみんなの家運営推進会議
- 近江薫風会評議員選任・解任委員会委員
- 社会福祉法人あっぷいで〜と評議員